

環境産業委員会会議録

- 1 期 日 平成27年9月18日(金)
- 2 会 場 第1委員会室
- 3 開会時刻 午前 9時59分
- 4 閉会時刻 午後11時15分
- 5 出席者 委員長 榛葉 正樹 副委員長 雪山 敏行
委員 竹嶋 善彦 委員 鈴木 正治
委員 堀内 武治 委員 高木 敏男
委員 大石 勇 委員 大場 雄三
- (当局側出席者) 副市長、環境経済部長、都市建設部長、都市建設
部参与、所管課長
(事務局出席者) 庶務係 兼堀裕之
- 6 審査事項
・議案第91号 平成27年度掛川市一般会計補正予算(第4号)について
第1条 歳入歳出予算の補正
歳入中 所管部分
歳出中 第6款 農林水産業費
第7款 商工費
第8款 土木費
第11款 災害復旧費
- 7 協議事項 閉会中継続調査申し出事項について 12項目
- 8 会議の概要 別紙のとおり

以上のとおり、報告いたします。

平成27年9月18日

市議会議長 竹嶋善彦様

環境産業委員長 榛葉正樹

8 会議の概要

平成27年9月18日（金）午前9時59分から、第1委員会室において全委員出席のもと開催。

1) 委員長あいさつ

2) 当局（伊村副市長）あいさつ

3) 付託案件審査

①議案第91号 平成27年度掛川市一般会計補正予算（第4号）について

第1条 歳入歳出予算の補正

歳入中 所管部分

歳出中 第6款 農林水産業費

第7款 商工費

第8款 土木費

第11款 災害復旧費

第6款 農林水産業費

[農林課、説明 10:01～10:04]

[質疑 10:04～10:08]

○榛葉正樹委員長

農林課の説明に対する質疑をお願いします。

○竹嶋善彦委員

除塵機の詰まりの理由はわかっているのか。

●岡本農林課長

大井川用水の本管から流れてくる水路に、ごみ等が流れてきて、分水溝から用水路にごみが流れ込むので、そこで除塵機を設けてごみを処理する。

○竹嶋善彦委員

どの辺で詰まりを制御できるのか、その例を参考に他の所のパイプラインの点検もお願いしたい。

●岡本農林課長

他も点検する。

○雪山敏行副委員長

国の補助金を貰ってやる県営事業だと思うが、掛川市が要望した補助金の割り当て額は要望通りもらっているのか。

●岡本農林課長

この事業は、国から50パーセント、県が30パーセント、市が20パーセントの事業で、他の県営事業でも要望しているが県下全体に予算の配分が少ない傾向にあり、再度要望等をしているところである。

○雪山敏行副委員長

割当状況の資料等で頂きたい。来年度の予算要望をしっかりとしてほしい。

●岡本農林課長

中遠管内で、掛川市がもらう予定をしている当初予算の割合は60.4%。

●榛村環境経済部長

資料は、準備し配布する。

- 榛葉正樹委員長
以上で質疑を終了する。

第7款 商工費

〔商工観光課、説明 10:08～10:11〕
〔 質 疑 10:11～10:24〕

●戸塚商工観光課長 説明

- 榛葉正樹委員長
商工観光課の説明に対する質疑をお願いする。
- 高木敏男委員
祭りの引き回しは、本来行っている祭りのルールが、これには適応されるのか。

●戸塚商工観光課長

主にルールの違いは徹花である。すれ違う双方が合意した時、すれ違い時に徹花のみ行う。
また、合意した場合でも、列の渋滞を来さないようスムーズな進行を行う。

- 高木敏男委員
交差点で、外交長が行うことは一切ないということによいか。

●戸塚商工観光課長

基本的にはそのとおりである。

- 堀内武治委員
西郷局のパレードは、どのように行うのか。全体概要の説明をお願いしたい。

●戸塚商工観光課長

3頁、引き回しの予定区域は、掛川駅から掛川城の間を予定していたが、参加団体が多かった
ので西方面へ少し伸ばした。2頁、星印がある遠い地区の参加団体は運搬業者が車輪と胴体を分
けて運搬し三の丸広場近辺で組み立てる。星印のない地区は牽いてくる。10時から20時の間で都
合の良い時間にくる。12時から13時まではパレードのため屋台の運行は止める。先頭は、若鶯び
の団体、次に西町の奴道中、大東中地区の祇園祭、その後に西郷局(SBSのアナウンサー)、秀
忠公(小学校3年～4年)が続く。概ね100メートル程の隊列になる予定。報徳社で着替えお城から
出発してお城へ戻るが、コースについては検討中である。

- 堀内武治委員
屋台のルートは、どうなるのか

●戸塚商工観光課長

屋台のルートは、3頁の表のとおりに柵の中を廻る。

●大井中心市街地活性化推進室長

遠方からの屋台については13台程で、組み立て場所は三の丸広場を予定していたが当日は催し
物等で難しいので、西町、十王で組み立ての為の規制の中で行う予定である。全ての屋台につい
ても規制区域への入退場の時間を調整し、警備員、職員を付けて安全対策に万全を期すようにす
る。

- 堀内武治委員
各地区への補助金、食事、保険についても市が手配するのか。

●戸塚商工観光課長

地区への補助金は、1団体5万、会場内での保険は、実行委員が手配する。
参加者は市役所とNECの駐車場からシャトルバスで運搬する。食事は、各地区の補助金の中で賄う。

○堀内武治委員
飲酒については。

●戸塚商工観光課長
各地区の常識に任せる。

○鈴木正治委員
他地区の祭りを見れるのはよい。外部への宣伝はどのようなことをやっているのか。

●戸塚商工観光課長
掛川市内の方には、新聞折り込みで各戸へ配るチラシを作成中。市外へのPRは検討中である。
10月1日号の広報にも掲載予定。

○鈴木正治委員
経済効果の想定はどうか。

●戸塚商工観光課長
算定していない。

○竹嶋善彦委員
駐車場の手配はどのようになっているか。

●戸塚商工観光課長
見物人に関しては大手門駐車場、または市役所、NECの駐車場からのピストン輸送を考えている。

○雪山敏行副委員長
全体の事業費はどのくらいか。

●戸塚商工観光課長
市の補助金350万、西郷局パレードに50万、まちづくり(株)から200万円、協賛する企業等から222万、合計822万円で予算を組んでいる。

○榛葉正樹委員長
以上で質疑を終了する。

第8款 土木費

[維持管理課、説明 10:24~10:30]
[質疑 10:30~10:56]

●杉山維持管理課長説明

○榛葉正樹委員長
維持管理課の説明に対する質疑をお願いします。

○大場雄三委員
53頁、梅橋の補修時期はどのくらいを見込んでいるのか。

●杉山維持管理課長

今年度測量設計をし、来年度早々に工事を予定している。来年度下部工、29年度上部工ということで進めていきたい。

○雪山敏行副委員長

梅橋は災害復旧でなく、橋梁長寿命化修繕事業で対応するというのか。

●杉山維持管理課長

災害ではなく、長寿命化計画に基づく修繕事業で取り組んでいる。

○雪山敏行副委員長

災害復旧で取れなかった理由を教えて欲しい。

●杉山維持管理課長

県と協議した結果、災害復旧事業では採択が難しいとの判断により、橋梁長寿命化修繕事業の交付金事業で取り組むこととなった。

●太田都市建設部付参与

公共施設の災害復旧については、適正な維持管理がされている道路施設について、災害復旧として国の査定を受け認められるが、梅橋の被災した箇所は以前橋脚を補強した場所だが、河床が低下しており、維持管理が十分にされていない指摘をされる可能性があるということ、もう一つは橋脚間が短く構造物が基準を満たしていない。その結果、河川を管理している袋井土木事務所と協議し災害復旧ではないとした。交付金事業として県にも要望するという事で調整している。

○雪山敏行副委員長

この事例は別として、できるだけ災害復旧で取っていただきたい。

○大場雄三委員

河川の適正な管理は非常に大事だと思うので検討してほしい。

●小林都市建設部長

管理者に対し地元の要望も含めて、写真を付けて県に要望している。

○雪山敏行副委員長

緊急として、初馬乙星線予算を減額して、葛ヶ丘109号線に持って行ったとのことだが、初馬乙星線のスケジュールが具体的に決まっているのか教えて欲しい。

●杉山維持管理課長

今年度は測量、調査等を行い、できれば工法検討まで行いたいと考えている。災害復旧事業の採択等も検討するとともに来年度以降で、法面の保護工や、ブロック積み擁壁等の改良工事等を進めていきたい。

○雪山敏行副委員長

初馬乙星線は、計画通りに進むのか、遅れるのか。

●杉山維持管理課長

今年度の委託料は減額するが、現状調査など総合的な結果に基づいて、来年度以降工事を実施したい。早期に工事を終了したいと考えている。

○雪山敏行副委員長

限られた予算で厳しいとは思いますが、早急に対応すべき事であれば緊急にやるべき事は行ってほしい。

●伊村副市長

地元の住民が不安を感じているので、もともとの計画にずれが無いようにしたい。

- 雪山敏行副委員長
土砂災害の危険箇所の補正はなぜしなかったのか。
- 小林都市建設部長
県が事業主体であるため、危険箇所を県が示し指定する。市は、示された危険箇所をハザードマップなどで位置を地元で説明をしていく。
県がハザードマップを作成し示された危険箇所の災害対策については、危機管理課と協議しながら地元対応を考える。
- 山下土木課長
400箇所が公表された。今後指定の方向に向かっていくが各戸に配布してある防災マップに追加し、HPなどで周知していく。
- 雪山敏行副委員長
これは危機管理課の予算の中に計上されているということでしょうか。
- 山下土木課長
土地情報と絡めて、今ある予算の中でやっていく。
- 雪山敏行副委員長
地域に説明することが必要ではないか。スケジュールはあるのか。
- 山下土木課長
具体的なものはないが早急に整備して載せていく。土木課としては県からのデータを危機管理課に渡し図面に入れる作業を行っている。
- 雪山敏行副委員長
建築の制限にも係わってくるので、しっかり説明する必要がある。
危険度のランク分けできるのか。
- 山下土木課長
1426箇所は、公表されている箇所となる。その中で基礎調査し土砂災害警戒区域を指定する。
現在、861箇所が調査済みである。
特別警戒区域は、建築規制に係るのでその時点では、土地所有者に具体的な説明をし公表もされる。
- 雪山敏行副委員長
指定されて危険だと言われた場合住民は不安に思うので、危険度が大きい場合は例えば監視装置を付けるなどの考えはないか。
- 山下土木課長
装置を付けるということは考えていない。
- 雪山敏行副委員長
県に施策要望するなどした方がよいのではないかと、検討いただきたい。
- 伊村副市長
緊急対策の必要な箇所が152箇所、31箇所の工事が終わり今工事中が7箇所ということで、指定はしても工事までに長い期間がかかる。危険の予兆があった場合は逃げてもらおうが、どのような対策がとれるか検討していきたい。
- 大石勇委員
1002箇所は、28年29年時の指定になり、残り400箇所が調査され最終的に指定されるのは2年以上かかる。指定される前に地域への説明はあるのか。

●小林都市建設部長

1,426箇所は、400を箇所を足した数字。 861箇所が指定されている。400箇所は、指定されていない。

現場調査をしながら地区で説明をし、ハザードマップをつくり周知をする。

1,426箇所は、31年を目処に県が指定をしていく。

○雪山敏行副委員長

指定されると家を建て替えられないという条件がかかるのに同じ固定資産税を取られるのは如何なものか。その辺の税制対策の考えはないか。

市は、土砂災害の指定に対し、地価評価をしているのか。

●小林都市建設部長

本年度から評価をし、平成28年度から反映させる。

○雪山敏行副委員長

指定されたところについて反映するようなシステムを作っていたきたい。

○大石勇委員

今後指定していく場所に、建築確認が出た場合、その時点で危険な箇所という判断するのか？

●小林都市建設部長

特別警戒区域に指定されれば、構造基準に適合する必要がある。途中の段階であっても状況の説明はする。

●太田都市建設部付参与

土砂災害防止法の指定になる。指定されると宅建業の方で売り買いするときに、重要事項説明というものがある。黄色の区域になると建築の制限はない。避難体制を法律上確保しなさいということになるが、建築に関する制限はない

レッドになれば、建築の制限ということで、建築の構造が土砂に耐えうる構造にしなさいという制限がかかる。土砂法に指定する前、危険箇所は県が地形図より抽出し公表しているものなので、法的規制はない。ただ、崖条件という建築基準の条例あり、建築確認の時は、指定前であっても崖条例の規制がかかる。

●榛葉正樹委員長

以上で質疑を終了する。

[都市政策課、説明 10:57~10:58]

[質疑 10:58~11:01]

●林都市政策課長

○榛葉正樹委員長

都市政策課の説明に対する質疑をお願いします。

○雪山敏行副委員長

都市計画変更のスケジュールはいつ頃変更するのか。

●林都市政策課長

大池地区のスケジュールは、総合計画、国土利用計画、都市計画マスタープラン立地適正計画にのせていきます。総合計画については、今年度。その他の計画については28年度予定。

天竜浜名湖鉄道の新駅設置は、今後委託をかける事業者、国土交通省等の調整を行い29年度工事着手としていきたい。

下垂木地区は、土地区画整理の解除に向けた調整を行っている。地区計画の手法を用いて整備していく事を前提に指導受けている。地区計画に基づいた事業を行うために、今回、委託料をい

ただいて、都市再生整備計画を作成し、来年度から交付金をいただけるような方向で進めている。実際は、工事と法的手続きはずれる。来年度以降となるが、法的手続きがいつ解除できるかは、相手があるため言えないが、早急に解除していきたい。

第8款 土木費

11款 災害復旧費

〔土木課、説明 11:01～11:05〕

〔 質 疑 11:05～11:10〕

●山下土木課長説明

○榛葉正樹委員長

土木課の説明に対する質疑をお願いします。

○鈴木正治委員

小笠パーキングの開口部の件だが、上り線は通路も駐車場も狭いが付けることによって駐車場を狭くするという点はあるか。

●村上海岸整備推進室長

駐車マスの件ですが、ネクスコとの協議で駐車マスをつぶさないという条件が出されているので、パーキングエリアの駐車場が少なくなることはない。

○鈴木正治委員

かなり狭いのでガードレールの設置変えしないと昼は食事で混んでいる。整備をお願いしたい。

●村上海岸整備推進室長

食堂の件もネクスコと協議し、駐車できない路面標示を設置するようになっている。

○雪山敏行副委員長

緊急車両の出入りの判断はどこですか。

●村上海岸整備推進室長

緊急車両（消防車、救急車、警察車両）については、関係機関に鍵を渡し、車両の乗務員が門扉の鍵を開けるシステムとなっている。

○雪山敏行副委員長

災害復旧は、過年度分について今年度すべてできるか。進捗状況は。

●山下土木課長

26年債については、単独分の応急は完了。公共分3件、丹間線、日坂横向線、吉岡橋。その内、吉岡橋以外はすでに完了している。吉岡橋については、川の工事ということで渇水期の施行となり、今年度末の完了を予定している。今年度、非常に雨が多い状況となっている。それ以外でも公共災害で拾わなければいけない所もでてきているので、改めて査定等の報告をさせて頂く。

○榛葉正樹委員長

以上で質疑を終了する。

〔農林課、質疑 11:11～11:14〕

○榛葉正樹委員長

第6款農林水産業費の質疑で、雪山敏行副委員長から掛川市が要望した補助金の割り当て額は、要望通りもらっているのか。また、割当額の資料をいただきたい。との質疑に対し、資料準備が

出来ましたので、説明をお願いします。

●岡本農林課長

配布資料により説明（平成27年度農業農村整備事業割当額一覧表）

平成27年度に掛川市が要望した県営事業は、16事業有り、要望した工事費合計額、1,011,466千円に対し、27年6月時点の割当額は、337,735千円で、33.4%の内示額となっている。現在、県に再要望を行っている。

○榛葉正樹委員長

農林課説明に対する質疑をお願いします。

○雪山敏行副委員長

国の予算と関連するが、きちっとした要望をお願いします。

●岡本農林課長

中遠農林事務所に要望していく。

○榛葉正樹委員長

以上で質疑を終了する。

〔討 論〕

なし（なしの声あり）

〔採 決〕

①議案第91号 平成27年度掛川市一般会計補正予算（第4号）について

第1条 歳入歳出予算の補正

歳入中 所管部分

歳出中 第6款 農林水産業費

第7款 商工費

第8款 土木費

第11款 災害復旧費

全会一致にて原案とおり可決

4) 協議事項

閉会中継続調査申し出事項 12項目

閉会中継続調査申し出事項 12項目で了承

5) 閉会 11:15